

青森県行財政改革行動計画の進捗状況等について

1 進捗状況

計画期間の初年度となる 2019 年度は、当初計画に掲げた実施項目 150 件に対し、新たに 2 件の実施項目を追加した。

これらの上半期における進捗状況については、完了が 4 件、実施が 141 件、下半期実施予定が 7 件となっており、順調に取組が進められている。

(件)

区 分	実施項目	上半期進捗状況			
		うち 追加項目	完了 ※1	実施 ※2	下半期 実施予定
I 業務改革	38	1	2	35	1
II 連携・協働	52	1	2	46	4
III 行財政基盤	62	0	0	60	2
計	152	2	4	141	7

※1 完了…行動計画期間中に予定していた取組が完了したもの

※2 実施…2019 年度分の取組が実施済み(完了を除く。)又は実施中のもの

2 上半期の主な取組状況

《 I 業務改革 》

○青森県庁版 B P R の実施 (P1)

- ・事務処理に相当な人手と時間を要している 27 業務の BPR に着手した。

○青森県庁版 B P R を促進するシステムの構築 (P2)

- ・各部局等が行う BPR の取組への支援を実施した。
- ・BPR 普及のため、庁内説明会及び BPR 研修・セミナーを開催した。
- ・各部局等の取組状況・ノウハウを全庁へ情報提供するため、BPR 通信を発行した。

○業務量の適正化 (P6)、 I C T 活用による業務効率化 (P10)

- ・業務工程表を活用した業務見直しの視点等について、庁内インフォメーションに掲載した。
- ・「青森県感染症情報」の新たなシステムを構築し、発信業務を効率化した。
- ・食品表示相談に係る回答内容について、データベースを構築した。

《Ⅱ 連携・協働》

○民間移行・民間委託の推進（P24）

- ・三内丸山遺跡センターの観覧料徴収事務及び危険木撤去等の環境整備業務を民間委託した。

○指定管理者制度の活用推進・運用改善（P27）

- ・新青森県総合運動公園における陸上競技場の供用開始に伴い、同公園の指定管理業務を拡充した。

○大学等との連携（P33）

- ・COC+大学等と連携した取組支援を実施するとともに、首都圏大学等との学生UIJターン就職促進に関する協定を締結した。
- ・産学官連携による建設産業の担い手不足への対応のため、パートナーシップ協定を締結した大学、高等専門学校と連携し、インターンシップ研修等を実施した。

《Ⅲ 行財政基盤》

○優秀な人材の確保（P49）

- ・受験者の確保に向けて、獣医師採用選考試験の募集期間延長、電気職と機械職を統合し新たに設備職を創設する等の見直しを実施した。
- ・グループワーク面接試験の試験時間の見直し等を実施した。

○公社等の経営健全化の推進（P72）

- ・公社等経営評価制度について、経営評価の主体を、経営評価委員会から県所管部局へ変更する等の見直しを実施した。

○財政健全化の推進（P73）

- ・令和元年度当初予算において、財源不足額（基金取崩額）を前年度と同額（ゼロ）とし、収支均衡型の財政運営を継続した。

○公共建築物の長寿命化等の推進（P87）

- ・警察本部庁舎について、引き続き長寿命化改修工事の設計業務委託を実施した。
- ・県立学校施設について、校舎の改修工事や体育館の改修設計を実施した。